

事業計画書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

1 事業の趣旨・目的

ここ数年のコロナ禍で基本事業も行えなかったため会員数が激減し、草の根的に活躍していた地域リーダーのネットワークも打撃を受けた。今年度から徐々に地域リーダーを新たに育成し、大勢の再構築を図る。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	対象者の範囲・人数	支出額 (千円)
保健・医療又は福祉の増進を図る活動及びまちづくりの推進を図る活動	【継続事業】	通年	コムズ 予定	@5名	多数	10
	HP情報発信					
	高齢者体力測定・指導					
保健・医療又は福祉の増進を図る活動及びまちづくりの推進を図る活動	ITを活用したセミナー事業	9月～	松山市	@5名	40名×3 多数	522
	【特別事業】					
	高齢者の健康づくり地域リーダー育成事業 (リアル3回・オンライン月1回)					
保健・医療又は福祉の増進を図る活動及びまちづくりの推進を図る活動	オンラインを活用した高齢者の健康づくり(愛媛大学学生とのコラボ)	5月 7月	西条市	6名	20名×2	10

令和4年の事業計画

主テーマ 地域で活動する会員の再形成

コロナ禍により、会員の一番のメリットであったセミナーが長期に開催できず、会員が激減した。当会の主な活動の源は、地域で草の根的に活躍していただく地域リーダー会員であり、その会員の存在により、少ない予算規模の中でも持続的に有意義な事業が可能であった。

よって、今年度より少しずつ、当会のメイン事業である地域リーダー育成事業に力を入れ、体制を再構築する

☑ 三浦保補助金事業（セミナー事業）

◎セミナー事業を再開する（まずは3回から）

10月23日 尾陰由美子先生・今川弥生先生

11月27日 高橋敏明先生・森西美香先生 →この日はフォーラムとして開催

12月11日 武智政公先生・芝亜紀先生

◎オンラインサロンをnoteサイトに構築(会員メリットあり)により、情報の提供・交流

◎上記を告知する際に、当NPOの宣伝リーフレットを共に配布

☑ 愛媛大学共創学部との連携事業

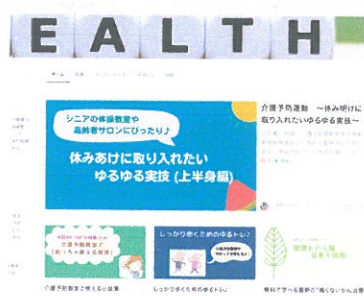


◎リアルとオンラインにより高齢者の健康づくり活動を支援する事業

NPOとしては、活動に対する協力という形

おひとり様倶楽部動員や西条での活動時には山口が協力

☑ オンライン事業



◎HP・FBでの情報発信

◎コロナ禍になってから、会員の繋ぎ止めのために様々な形でのオンラインセミナーを実施してきた。経費の問題や、ITに慣れていない人でも比較的可能という事で、今年度よりnoteサイトに以降。今後は上記のようにサロン化し、NPO会員特典をつけて持続可能な形で開催予定

令和4年度 収 支 予 算 書

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
入会金・会費	80,000	(コロナ禍によりセミナーが実施できない事により会費収入激減)
事業収益		
指導者養成セミナー 助成金	300,000	
	300,000	
計	680,000	

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	摘 要
事業費		
助成金事業		
講師料	250,000	県外講師2名・県内講師4名
旅費	80,000	県外講師2名
通信費	40,000	切手代金
印刷費	20,000	チラシ作成・リーフレット作成
会場使用料	37,000	会場費3回分(1日使用)
広報費	30,000	Facebook広告・HP等加筆広報
事務消耗品費	45,000	プリンター含む
賃金	50,000	郵送事務及びセミナー当日スタッフ日当として
その他事業		
交通費	5,000	愛大コラボ事業(西条交通費)
賃金	5,000	愛大コラボ事業(日当)
管理費		
旅費	50,000	日本賞受賞式旅費交通費
通信費	30,000	HP維持費・往復ハガキ等
事務用品費		
消耗品費	27,200	会計ソフト保守料金
雑費	10,800	
計	680,000	